

数学学習指導案（略案）

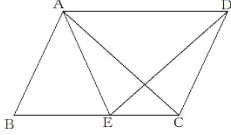
呉市立広南中学校
指導者 裏山 富美子

- 1 日 時 令和2年2月4日（火曜日） 第6校時
- 2 学年・学級 第8学年A組（男子10名 女子7名 計17名）
- 3 単 元 名（本時） 三角形・四角形 （ 平行四辺形の性質 ）
- 4 本時のねらい

既習の図形の性質を用いて、新たな図形の性質を証明することができる。

・教科の評価の観点……………『数学的な思考・表現』 ・資質・能力【思考・表現】

5 学習の流れ

	学習内容	生徒の活動（形態を含む） 指導上の留意点（・）	評価規準 【資質・能力】
<p>導入 (5分)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題意識を持つ</p>	<p>○前時の振り返りの紹介，証明の流れの確認 共感</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">めあて：図形の性質を用いて，問題を解決するための事実を見つけよう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">問題 平行四辺形 ABCD の辺 BC 上に，$AB=AE$ となるように点 E をとるとき，$\triangle ABC \cong \triangle EAD$ となることを証明しなさい。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">質問 主張を読み取り，それを導く論拠を考えよう。</p>	<p>ICT 一斉 話型</p> <p>・主張は結論であり，問題文から抜き出せることを確認。 ・論拠は「三角形の合同条件」か「直角三角形の合同条件」のどちらになるかを確認。</p>	<p>【挑戦・探究】</p>
<p>展開 (25分)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学びを深める</p>	<p>・事実を見つけるための情報 平行線と角の性質 二等辺三角形の性質</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">発問 結論に導くための論拠に必要な事実を3つ見つけよう。</p> <p>・個人思考→グループ思考 ICT 協議</p> <p>・全体発表 ICT 一斉</p> <p>○ノートに証明を書く。</p>	<p>・それぞれの事実が何に基づいているかも考えさせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・仮定から $AB=AE$ が使える。 ・平行四辺形の性質から $BC=AD$ が使える。 ・二等辺三角形の性質，平行線における錯角が等しいことから $\angle ABC = \angle EAD$ が使える。</p> </div> <p>ICT 個別 話型</p> <p>・三角ロジックシートを参考にして証明をノートに完成させる。</p>	<p>【協力・協働】 【思考・表現】</p> <p>教科の評価の観点 『数学的な思考・表現』 【思考・表現】 (ノート)</p>
<p>終末 (20分)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学習過程を振り返る</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">まとめ：これまで学習した図形の性質を組み合わせることで，はっきりと事実を示すことができ，論拠をもと証明することができた。</p> <p>・振り返りシートに記入する。 ・復習課題を提示する。 (問題集レッスン 23)</p>		<p>【知識・理解】 (復習課題)</p>

教科の見方・考え方（本時）：問題解決に向けて，見通しをもって証明を進めるために，図形の性質に着目して，比較・関係づけて考える。